

薬膳師として知っておきたい 薬機法との関わり

薬膳を仕事にする上で、扱ってよい中薬（漢方材料）、扱っていけない中薬、広告や講義の中での表現で具体的に扱ってはいけない言葉や表現、またお店を営んだり、薬膳レシピを提供して行く上で、薬機法という法律がどのように関わってきて、どのような注意をしなければならないか、例えば、「専ら医薬品として～」の表現やそれをどの程度まで扱うことが可能かなど法令違反になること、ならないこと等、具体的な例を中心に解説してもらいます。



日時：2026年11月5日(木)

13:00～15:00

会場：本草薬膳学院 東京校

定員(教室)：先着30名

受講料：6,050円(税込)

受講条件：本草薬膳学院の在校生、
及び卒業生

オンライン(ZOOM)及び見逃し配信あり



おがた ちあき

講師：緒方 千秋 先生

北里研究所病院
漢方鍼灸治療センター薬剤師

30年以上、漢方薬の調剤に携わった経験を活かし、学内薬学部・医学部、関東近郊の薬学部などで漢方関連の講義を通じて、後進の育成を担当している。北里オリジナル商品の企画や開発、企業への食品関連素材の監修、最近では、大河ドラマでの漢方薬指導、医事指導に関わっている。

お申込方法

右記専用QRコードよりお申込み下さい。

※東京校で参加とオンライン受講、別々になっておりますのでご注意ください。

自動返信メールにて受講料お振込み口座のご案内をお送り致します。

※お振込みいただいた受講料は返金できません。予めご了承ください。



東京校で参加



オンライン受講

申込・振込締切：2026年10月31日(土)

お問合せ先

本草薬膳学院

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町22番6号 東京セントラルプレイス2階
Tel:03-6206-2751 E-mail:yakuzen@honzou.jp URL:https://www.honzou.jp/

